

平成26年度事務事業評価シート		該当事業(評価対象外事業は基本情報のみ記載)		
		一般事務	公共建設事業	評価対象外事業
事務事業名	愛媛県知事選挙事業			
予算科目	2 款 4 項 4 目			
総合計画での位置付け	行財政改革 行財政改革の推進			
所管課情報	担当課: 行政委員事務局		電話番号(内線): 734	
記入者情報	所属長: 中田 末明		担当責任者: 佐々木 正孝	
事業の性格	法定事務			
実施期間	【開始年度】平成 26 年度 【開始年度】平成26年度			
事業の対象	市内居住の20歳以上の男女			
根拠法令等	公職選挙法			
事業の目的	11月執行の愛媛県の代表を選出する選挙の執行			
事業の内容	愛媛県内20市町において、立候補者の中から愛媛県知事を選出する選挙を11月に執行する。			
改善策の 具体的 取り組み (当初)				
改善策の 具体的 取り組み				

事業費及び財源内訳					
項 目		25年度決算	26年度予算	9月末の執行状況	26年度決算
事業費	直接事業費	0	19,500	17	14,790
	人件費	0	3,977	5,965	3,977
	合計	0	23,477	5,982	18,767
人件費 内訳	人工数	0.00	0.50	0.75	0.50
	人件費単価	0	7,954	7,954	7,954
	補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費	0	3,977	5,965	3,977
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	19,500	0	14,790
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	0	3,977	5,982	3,977

事業活動の実績(活動指標)					
項目	単位	25年度実績	26年度予定	9月末の実績	26年度実績
期日前投票者数	人		5000	0	3424
当日投票者数	人		13000	0	10633
不在者投票者数	人		150	0	116

向こう5年間の直接事業費の推移						
年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	5年間の実績
	0	0	0	19,500	0	19,500

成果指標				
成果指標	投票率 = 投票者数 / 有権者数			
指標設定の考え方	投票に参加した人(投票した人)の割合を示す。			
区分年度	25年度	26年度	27年度	
目標	0	55	0	0
実績	0	44.98	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	3	B
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	3	B
		成果向上の可能性	4	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	4	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	<p>県知事選挙では、引き続き証明を持参しないと投票ができない有権者があることを投票事務説明会で説明を行った。しかし、末端の事務従事者まで注意喚起ができていなかった。今後は、投票日当日の事務従事者全員に対して、引き続き証明を持参しなければ投票ができない有権者があることを、もっと説明する必要がある。なお、期日前投票においては、引き続き証明を持参せずに来場された有権者への対応について、市民税務課戸籍担当と連携し改善することができた。</p>			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	3	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	3	B
		成果向上の可能性	4	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	B
		コスト効率	4	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	<p>期日前投票や投票当日に説明が簡素化するには、引き続き証明書などがいらなくなる方向になっていくことがトラブル防止に繋がっていくのではないかとと思われる。</p>			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価  
(行政評価委員会)

経営者会議の最終判断

事業の方向性

現状のまま継続する。

意見、課題